Ｓｃｈｏｏｌ　Ｌｉｆｅ（後期に向けて教員からのメッセージ）

１年生

１年生は入学して５ヶ月が経ち、充実した学校生活を送る一方、看護師に求められる多様な能力を身につける厳しさを実感し、改めてこれまでの私生活を見直し学業に専念しようとする学生も増えてきた印象を受けます。

夏期休暇中には多数の学生が登校して看護技術の練習に励んでいました。学生自ら教員に相談し、血圧の測定、移動介助、ベッドメイキング、体の清拭や着替えを援助する技術の助言をもらいながら訓練を重ねています。学生は技術をこなすだけで精一杯になりがちですが、中には患者さんの細やかな気持ちを想像しながら一生懸命練習する学生の姿もあり、私たちも多くの期待を持ちながら指導に携わっています。

９月からは、さらにスケジュールが濃厚なものとなります。１学年にしっかりと学習習慣を身につけ２学年への移行を迎えたいと思います。

２年生

９月に入り、老年の施設実習が始まります。さらに、筆記試験及び各専門科目の履修、病院実習と乗り越える課題はたくさんありますが、一歩一歩進んで、看護の専門知識・技術を深めてもらえればと思います。10 月には学校祭があり、２年生が中心となって準備を進めています。

なぎ看護学校らしさを出し、実りある学校祭になることを期待しています。２年次到達目標を意識して、２年生全員が一丸となって、後半の課題達成に挑みましょう。どんな場面でも「笑顔」と「配慮ある行動」を忘れずに！

２年次終了時には、みんなが笑顔であることを願います。

３年生

夏休みの一大イベント、自分の看護をじっくりと振り返るケーススタディも、大変だったけど完成させることができ、いよいよ後半の実習が始まります。

来年の４月には看護師として病院で働いている人も多いと思います。後半は、ただ実習をクリアしていくというのではなく、実習を通じて自身の看護観も育てていってほしいと思います。また、国家試験の日も刻々とせまってきます。国家試験に向けた勉強もコツコツと、着実に進めていってください。泣いても笑ってもなぎで過ごす時間もあとわずか。悔いが残らないように、９月からもがんばりましょう‼